

活発化チーム会合に合わせたウェビナーの企画について(案)

活発化チームの定期会合後に、デジタル関連の講師等を招いてウェビナーを開催。
基本的にはリモート開催とするが、3-4か月に一度はハイブリッド開催を検討する。

1. 目的

IGF2023終了後の活発化チームの目的は、日本国内のIGF活動を活発にしていくことであり、現在のIGFで扱っている、デジタル社会における幅広いテーマや課題について有識者の話を聞き、情報・意見交換を行う。

2. スケジュール(例)

活発化チーム会合 17:00-18:00 (1時間)

ウェビナー 18:00-19:00 (1時間)

- ウェビナー講師・運営側等の都合により、日時はフレキシブルに決定。
- 活発化会合とウェビナーの順序はどちらがいいか？

3. 企画、運営、システム担当

企画： 活発化チーム

運営担当： CFIEC河内

システム担当： JPNIC山崎さん

- ハイブリッド開催の際には、CFIEC会議室を会場として使用することも可能。

4. ウェビナー講師

- 基本的にボランティア(無償)でやっていただける方をお願いする。
- 録画・録音・資料配布等については、講師の希望による。
- 2-3か月前に案を活発化チーム会合に提案、意見をもらう。

(企画案)

1) サウジアラビアでのIGF2024について: 参加者からの報告、今後について

(時期) 1月

(スピーカー) IGF2024参加者

(プログラム)

- 1 IGF2024概要紹介
- 2 WSIS+20と今後のIGFについてのセッション報告
- 3 IGF2025、MAG2025などについて

2) デジタル公共財について

(時期) 2-3月

(スピーカー) * 確認中

(プログラム)

- 1 デジタル公共財とは？
- 2 デジタル公共財の重要性

3 国連などにおける取組

4 。。。

3)IoTセキュリティの標準

4)デジタル田園都市国家構想